東京経済大学「大容量ファイル 送受信サービス」利用ガイド

2016年5月 作成 2021年9月 更新 (画面のリニューアルによる) 2022年6月 更新 (一部修正)

◆その 1. ログイン、ログアウト方法	P 1
◆その2.パスワードの変更	P 2
◆その3. 大容量ファイルを相手へ送る方法	P3~5
◆その 4. 大容量ファイルを相手から受け取る方法	P6~8
※参考。アドレス帳の利用	P 9

◆その1. ログイン、ログアウト方法

- 1. 本 WEB サービスにアクセス。→ https://dococab.tayoreru.com/
- 2. 以下画面にて「ログイン」をクリック。



3. 以下ログイン画面になるので、メールで案内されたユーザ ID、パスワードを入力し「ログイン」。



4. 以下利用画面になります。★画面右上の自分の名前が正しいことを確認してください。



5. 利用後は、画面右上の「名前」をクリックし「ログアウト」をクリックしてください。

◆
 その2. パスワードの変更方法 ★必ず行ってください。

1. ログインした画面より、以下の順序でクリックし「パスワード変更」画面を開く。



- 2. 以下画面より新しいパスワードを入力し「変更する」をクリック。
 - ★本学ユーザ ID のパスワードとは同期していません。



3. 以下が表示されれば、無事変更終了です。 X 印をクリックしてください。



※パスワードを忘れてしまった場合は、情報システム課までご連絡ください。
「大容量 送受信サービスのパスワードの再発行をお願いします」とお願いいたします。

◆3. 大容量ファイルを相手へ送る方法

流れの概要

- 自分 : 画面上よりアップロードし送信作業を行う。→手先にメールが送信される。
- ・相手側:メール本文に記載の URL にアクセス。→ダウンロード画面よりダウンロードを実施。
- 1. 画面の左メニューより「ファイルの送信」をクリック。

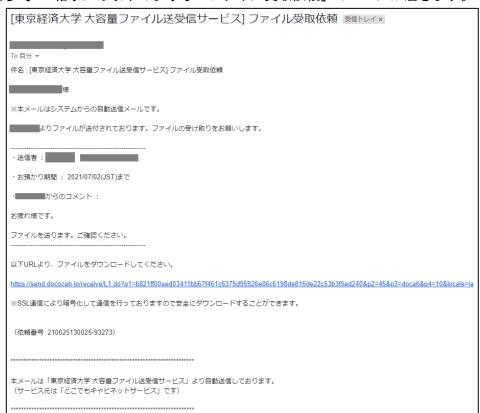


2. 以下画面にて、必要情報を入力または選択し「確認する」をクリック。

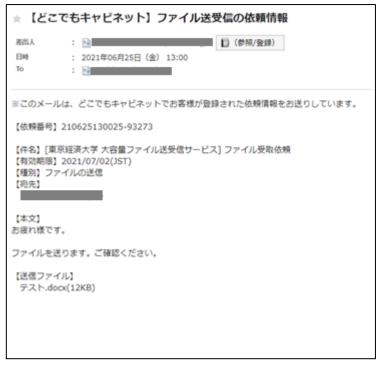


3. 確認画面にて内容を確認し「送信する」をクリック。 →以下メッセージを確認し終了。無事相手に送信されています。

○参考 1. 相手には以下のような「ファイル受取依頼」のメールが届きます。



○参考2.「依頼情報を自分に送る」にチェックを入れると、以下のような「依頼情報」のメールが届きます。



上記「〇参考1」本文のURLをクリックすると以下の左画面が出ます。ログインするとダウンロード画面になります。



○参考3.「送信一覧」画面にて状況が分かります。

以下赤丸の「確認中」が「完了」に変わると、相手がダウンロード画面を開いたことを表します。



〇参考4.「ファイルが初めてダウンロードされた時にメールを受けとる」にチェックを入れると、相手がファイルをダウンロードした際に以下のような「ダウンロード通知」のメールが届きます。



◆4. 大容量ファイルを相手から受け取る方法

流れの概要

自分 : 画面よりアップロード依頼を行う。→相手先にメールが自動的に送信される。

・相手側:メール本文に記載の URL にアクセス。→アップロード画面よりアップロードを実施。

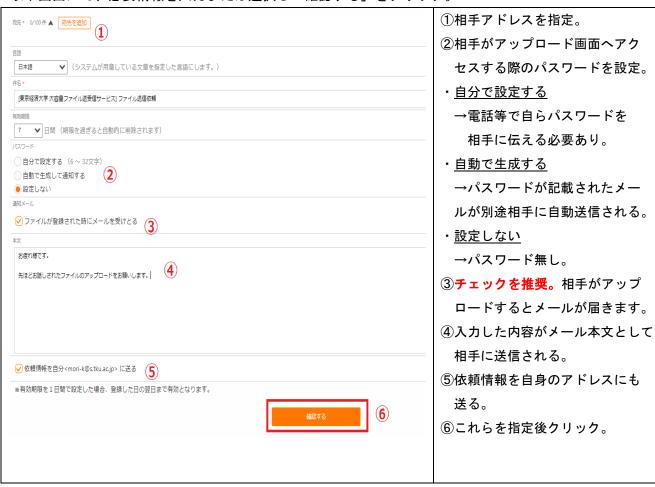
自分:アップロード完了メールが届く。

→本画面の「受信一覧」の画面にてアップロードされていることを確認し、ダウンロード。

1. 画面の左メニューより「ファイルの受信」をクリック。



2. 以下画面にて、必要情報を入力または選択し「確認する」をクリック。

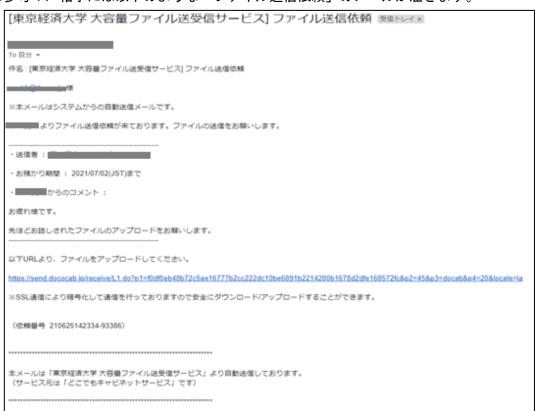


3.確認画面にて内容を確認し「送信する」をクリック。

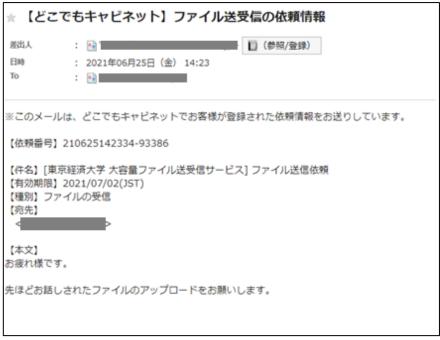
→以下メッセージを確認し終了。**無事相手に送信されています**。

	×
--	---

○参考1. 相手には以下のような「ファイル送信依頼」のメールが届きます。



○参考2.「依頼情報を自分に送る」にチェックを入れると、以下のような「依頼情報」のメールが届きます。



上記本文の URL をクリックすると以下の左画面が出ます。ログインするとアップロード画面になります。



- ○参考 3. 相手がアップロード完了後、タイトル「[**どこでもキャビネット] ファイル登録通知**」のメールが自分宛へ届きます。
 - →画面左メニューより「**受信一覧**」にて掲載されるので、適宜ダウンロードを行う。



参考。

P3~8の方法以外に「ファイルの往復」という方法があります。

これは「<u>相手にファイルを送り、さらに相手からファイルを受け取りたい時</u>」に使う方法ですが、 相手が混乱する可能性があり、あまりお勧めはいたしません。

(P3~8の方法で、十分相手とのやり取りが可能です。)

「ファイルの往復」を行いたい場合は、画面左メニューより「ファイルの往復」より実施してください。

※参考。アドレス帳の利用

予め、よく利用するアドレスをアドレス帳に登録をしておけば、ファイル送受信の依頼時に便利です。

【補足】

アドレス帳は、「得意先」ではなく「プライベート」から登録することをお勧めします。 「得意先」に登録したアドレスは他のユーザからも見れてしまいますが、 「プライベート」は自身のみが閲覧、編集可能です。



(アドレス帳はインポート、エクスポートも可能)

例。以下「ファイルの送信」画面。

「宛先の追加」にて「プライベート」を選択すると、登録したアドレスが出てきます。



以上